

平成28年度第3回匝瑳市健康づくり推進協議会会議録

平成28年12月16日(金)

13時30分から14時15分まで

匝瑳市ふれあいセンター第3会議室

[出席委員] 8人

江波戸 久元、江波戸 寛、生駒 博子、鈴木 日出男、鎌形 廣行、磯部 範夫、
菊地 紀夫、二村 好美

[欠席委員] 4人

鶴野 航三、八角 勝義、大海原 祥榮、鎌形 春枝

[事務局]

高橋課長、畔蒜副主幹、川口主任保健師、大川主任保健師、伊東管理栄養士、
鈴木歯科衛生士、石毛主任主事、水野主任主事、伊藤副主幹（福祉課）

1 開会 事務局

2 会長あいさつ

3 議事 議長 江波戸会長

(1) そうさ健康プラン（素案）について

(2) その他

議長 会議の成立を宣言

(1) 「そうさ健康プラン（素案）について」を事務局から説明

【質疑・意見】

〈委員〉

歯と口腔の健康づくり推進計画の内容と取り組む分野が合っていないのでは
ないか。考えていただきたい。

〈事務局〉

修正したいと思います。今ここでは、すぐ提示できないので、あとで調整したいと思います。

〈委員〉

各計画の市の取り組みについて、新規事業又は新しい項目があれば、示していただきたい。それに対して、どのような事業を想定しているのか示していただきたい。

〈事務局〉

計画の52ページ健康増進計画の1生活習慣病の市の取り組み「高血圧症及び糖尿病について正しい知識を啓発し、適切な受診を促し、重症化を予防します。」について、来年度の事業は従来の糖尿病予防教室を行っていましたが新たに高血圧に関する教室を予定しています。

〈委員〉

できれば、すべてについて説明してほしい。

〈事務局〉

同じところで、血液検査により、数値が悪い方に対し、重症化予防対策の事業を行う予定です。がん対策推進計画（第2次）については、第1次計画の事業を引き続き継続して行います。

〈委員〉

72ページの喫煙について、路上だけですか。市内の飲食店に対しての働きかけ等の対策を行っていただければと思います。市では路上喫煙は認められているのですか。

〈事務局〉

路上喫煙は特別規制はされていません。今マスコミ等で報道されている東京オリンピックに向けて、飲食店での喫煙について規制するかどうか国会で論議されていますが、市内の飲食店への働き掛けならできるのではないかと思いますので修正したいと思います。

〈委員〉

44・45ページの計画の考え方 6推進体制 (3) 計画の進行管理・評価で本協議会で事業の進捗状況、目標の達成度について検証しとあるが、庁内での健康に関する会議があるなら、それとの調整はどのように考えているか。

また、本協議会の下に検討部会や作業部会があると思うが、設置の予定はありますか。

〈事務局〉

この素案の中では、本協議会で目標達成、進捗状況及び進行管理を図る予定でしたが、庁内での体制も重要だと思いますので、ここで今すぐ行いますとは言えませんが、計画の開始年度である平成29年度から市民課、福祉課、高齢者支援課、本課の4課で、進捗状況をチェックする体制が取ればと思います。

〈委員〉

40ページの4基本目標（1）健康増進計画で「市民すべての健康づくり」とあるが、みんなで協力して推進していこうという姿勢は大事なことだと思います。

絵がないので、全体的にシンプルに作っていると感じたが、匝瑳市のここはいいところだというPRをしたほうがいい。例えば、国保の医療費は県平均に比べても低く抑えられている。乳幼児のむし歯の有病率もすごくいいので入れたほうがいいのではないか。

図表の統一感と比較において、匝瑳市の部分がないのがあるので入れて比較したほうがいいのではないか。

15ページの表において、匝瑳市のデータがないと書かれているが、あるので入れたほうがいい。

全体的に目標値が具体的な数値がなく、増加又は減少と抽象的な表記になっている。確かに10年後の目標値を入れるのは難しいと思うが、ある程度ここまでは目指したいという数値を入れたほうがいいのではないか、どこかで見直しをする必要もあるので、具体的な数値を入れたほうがいいのではないか。

〈事務局〉

意見に基づき、データ等反映していきたいと思います。

〈委員〉

目標値は10年後なので難しいと思いますが、市の姿勢として示すうえで、具体的な数字を示すのがいいのではないか。市の取り組みの具体的な新規事業の続きをお願いしたい。

〈事務局〉

目標値についてですが、当初は数値が入っていましたが、数値の基である国・

県の計画が終わってしまうので、増加・減少としましたが、委員の皆様が具体的な数字で示したほうが良いということでしたら、数値を入れて修正したいと思います。先ほどの市の取り組みの新規事業についてですが、確定しているものはないです。もし、確定していなくてもよろしければ、来年度から胃粘膜の荒れ方とピロリ菌の有無について行うABC検診は血液検査でわかりますので、来年度予算要求で提出してあります。平成27年度から国保の特定健診について、従来40歳から74歳までですが、35歳からできるようにしました。若い方で生活習慣病予備軍が多いことから始めましたが、特定保健指導になる方が多いので、来年度からは30歳から34歳も追加して実施する予定です。

〈委員〉

54ページからの市の取り組みで、この項目は新規ですと示していただければと思うのですが、後でいいので示していただきたい。その新規事業でどういう事業をやるか示していただきたい。予算の裏付けは別として予定しているものを示していただきたい。

〈事務局〉

後日提示したいと思います。

〈委員〉

ピロリ菌の検診を始めるということですが、具体的にどの年齢をターゲットにするのか、教えていただきたい。

〈事務局〉

現在行っている胃がん検診のバリウムの検診者が対象なので、40歳からの方です。

〈委員〉

子どもはやらないのですか。

〈事務局〉

今のところ予定しておりません。ピロリ菌に感染している方は高齢の方に多いので、40歳からの方を予定しています。

〈委員〉

子どもの感染率は低いですが、ピロリ菌は除菌をすることが最大のメリットというのがスタンダードな考え方なので、若年層から陽性の方は除菌を積極的に行っていただきたいと思います。予算の都合もあるので大変だと思うが検討

していただきたい。

〈事務局〉

63ページから66ページまでの休養ところの部分ですが、差し替えさせていただきました。現状と課題において、市民アンケートに基づいた内容であったが自殺対策推進計画となっています。健康増進計画の中で多くの市町村が作成していますので、本市においても計画として入れさせていただきます。自殺という部分をよりクローズアップした形にして、計画とさせていただきます。大きく変わったところが、5行目からで本人か家族から自殺したいという生々しい相談が来ていますので、関係機関と連携を図りながら自殺を未然に防ぐという流れ、継続的支援が必要、増加の方向ということで、そういう点を全面に出させていただきます。そのあとに課題とアンケートからのデータをいれさせていただきます。アンケートの結果からストレスを持っている人が62.3%、睡眠で疲れが取れている人が7割もいるのではないかと思われる。ストレス解消法を持っている人が6割もあればいいのではないかと、逆の書き方をさせていただきます。ストレス解消法を持っている人、睡眠で疲れが取れてる人は3割しかないという現状を示し、自殺に繋がっているということで、そういう内容に改めさせていただきます。グラフのほうも変更させていただいてあります。目標値ですが、平成28年の現状値は自殺者が88人であり、今後10年で40人となっていますが、注釈で平成18年から平成27年の10年間で88人であり、今後10年で2割減少できればと国のほうでは見ていますが、もう少し少ない目標値にしてあります。

〈委員〉

自殺をされた家族を対象としたグループ又はサークルは市内にありますか。今後高齢化が進むとひとり暮らしの世帯が多くなり、自殺者が増えるのではないか。そのためにもそういうグループ又はサークルがあればいいのではないか。

計画という名称を入れるのがいいかどうか、教えていただきたい。

〈事務局〉

こういう計画を作成しなさいと国・県のほうから言われているので、健康増進計画の中に入れました。

家族をケアする会は市内ではありません。精神や知的の方、本人や家族に対し、お互いに話し合えるものはあります。

〈委員〉

目標値に40人とあるが、40人ならいいのかとなるので、40人以下としたほうがいいのではないか。

〈事務局〉

40人以下と修正できるか、県に確認して修正可能であれば修正します。

〈会長〉

医師会として、検診を行っていて、その後のフォローアップである健康指導をしっかりと、匝瑳市はやっていると思うので、引き続き新しい事業を行っていただき数字を上げていただきたい。

〈委員〉

145ページからの用語集ですが、計画中の一番初めに出たところに入れたほうが見やすいのではないか。

〈事務局〉

一番初めに出たところに入れます。

【採決】

〈議長〉

議題(1)の採決。「そうさ健康プラン(素案)について」に賛成の委員の挙手を求める。

挙手全員、賛成全員により承認。

(2) その他

【質疑・意見】

〈事務局〉

今後パブリックコメントを1か月行い、3月議会に提出する予定となっています。本日の修正を年末年始にかけて行い、その後本協議会は開催したほうがよろしいでしょうか、それとも修正したものを配付するだけでよろしいでしょうか。

〈会長〉

修正したものを配付してもらえればいいですか。

〈委員〉

配付してもらえればいいです。

4 閉会 事務局